

障がい者の内職単価を **10倍** にアップする

「おりづるガチャ」 プロジェクト



●プロジェクトの主旨●

このプロジェクトは私が事業所を立ち上げて「おりづるガチャ」で成功させるものではありません。今現在、困っている事業所どうしが力を合わせて障がい者の収入増を目指すためのプロジェクトです。

現在の状況のイメージ図

- 高収益な仕事や、営業力や販路がない
- 事業所職員が、工賃向上の意義や向上策を十分に理解していない
- 商慣行を知らない事業所が多い
- 運営法人における人材育成体制が整っていない



行政の課題感

日常の業務

新たな業務



事業者の課題感

現場の職員



●背景●

就労支援の現場では「障がい者の収入をふやすこと」が全国共通の目標になっています。

では何故障がい者の収入が増えないのか？それは、課題の認識と解決策に問題があると考えます。

あまり知られていませんが、現場の職員は本業の日々の「障がい者支援」の他に**障がい者の収入を増やすための全ての業務**を行う必要があります。（図の新たな業務）

もともとメーカーやブランド出身でもない現場の職員に、**本業の支援業務と並行して**新たな業務を行うことは難しく、たとえノウハウがあっても時間が足りません。

その結果、どういう状況になっているのか？



02. 障害福祉の課題



▶ 課題1 **時給18円**

実際にある就労継続支援B型事業所で働く利用者（障がい者）の時給です。B型事業所の平均収入は全国平均約16,000円ですが、この数字は「平均」です。同じ日本に住んでいて、1時間働いてチロルチョコ1つも買えないこの収入を皆さまはどう思いますか？

▶ 課題2 **年収186万円**

障害者就労支援A型事業所で働く非常勤職員の年収です。厚生労働省が行った経営実態調査の結果です。常勤の職員でも年収約286万円。この年収で「本業の支援業務」＋「障がい者の収入につながるすべての業務」を並行して行います。

▶ 課題3 **49.5%**

きょうされんの障害者支援事業所職員労働実態調査報告によると「5年後も現在の仕事を続けたいか？」の質問に対して『続けられない』『どちらとも言えない』と回答した職員の割合です。**働きがいはあるが続けるのは難しい職業**になりつつあります。

現在までの取組み

2021.1



第6回ちば起業家ビジネスプラン・コンペティション

県知事賞受賞！

『障害福祉の商社になる！障がい者の収入をUPさせプラン』
直接企業と契約することで多くの作業代を事業所に還元できる。
複数の事業所で分担して大量ロットの製造に成功！

★ノベルティ
★オリジナルグッズ
製作

2021.3



『想いと旅する ありがとうおりづる』

おりづるブランドを立ち上げ

おりづるが『ありがとう』を伝えるNEWアイテムとしての新しい需要を作るため、「おりづるショップ」を立ち上げる。
1ブランドとして新しい市場への参入に奮闘中！

★ネットショップ
★ブライダルの
プチギフト
★カタログギフト

しかしまだまだ
仕事量が足りない…

**そうだ！
仕事を作りだそう！**

現在



この事実
にショックを受けたが
**困っている事業所を
サポートしたい！**
2020年4月法人設立

1年前



03. 障害福祉全体によるSPA



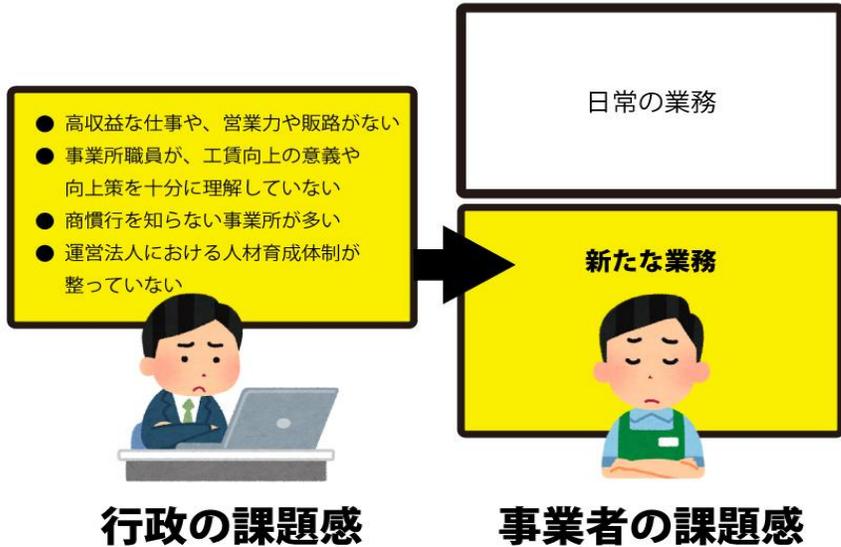
障害福祉でSPAが実現できるとしたら**ガチャガチャ**だ！！
手作り品の最大の弱点である大量生産／流通させることが
私たちにしか作ることのできない最大の価値になる！！



SPAとは

素材調達、企画、開発、製造、物流、販売、在庫管理、店舗企画などすべての工程をひとつの流れとしてとらえる製造小売業。
(例) ユニクロ、GAPなど

さらに



折りづるガチャは

- 内職作業の創出
- 販路開拓の負担軽減
- 大量生産 / 大量流通
- 地域貢献



本プロジェクトの目的

▶ 効果1

仕事の見える化が障がい者の自信や誇りに！

自分が関わった仕事が、自分の働く地域で売られ、自分の目で見ることができると、自分の役割に自信をもつことができます。

▶ 効果2

内職作業単価を10倍に！

障害福祉の内職作業単価 1 工程0.1円を 1 工程 1 円以上に増やすことができます。
※今までの実績より

▶ 効果3

販路開拓の難易度を下げる！

「障害福祉＝ガチャガチャ」が一般的になれば、各事業所の生産品もガチャガチャで販売可能となり、販路開拓の難易度を下げることができます。

04. おりづるガチャ



イメージ写真



全6種類+レアアイテム



超耐久の特殊Wコート

※商品説明は「おりづるの祝箸」の商品説明を代用しています。
カプセルの色は黒を予定しています。

新型コロナウイルスの打撃を
受けている観光地から
順次全国に拡大していきます！

障害福祉のマンパワーで
観光地を盛り上げます！



ネーミング

おりづるガチャ

コンセプト

日本文化がたっぷり詰まった「日本に来てくれてありがとう」カプセル

ターゲット

日本の文化に触れたくて訪れる来日外国人

ニーズ

日本文化を楽しみたい

根強いお土産人気のマグネット

帰国前に小銭を使い切りたい

PRポイント

ポイント①

来日外国人に人気の
日本ならではの文化を詰め込む

- ・折り鶴/折り紙
- ・ガチャガチャ
- ・おみくじ

★人気お土産のマグネット仕様

ポイント②

エンターテイメントで
集客効果とリピートを狙う

- ・全種類集めたい
- ・お土産として配りたい
- ・帰国後みんなで楽しみたい
- ・カプセルだから持ち帰りも安心

★1人で複数回やりたくなる仕掛け

ポイント③

また来日したくなる
ところに響く「おもてなし」

- ・手書きのメッセージを入れる
- ・さりげなく生産者情報を入れる
- ・ちょっと良いことしたかも！

★障がい者を前面に出すより
気付いた時のインパクトが心に響く

05. おりづるガチャ価格の内訳



← **トータル500円** →

* 単位 (円)

封入作業	おみくじ鶴制作	納品集金	材料仕入 販売促進費 合計	送料	P&P 作業代	保険 積立	維持 管理費	営業費 交通費	利益 <small>※同一地域内での 拡大準備資金</small>
25	90	15	120	10	20	50	50	20	100

1回500円
はずれなし

← **福祉事業所へ還元** →

カプセル封入の内職作業の最大



カプセル封入
内職作業相場単価
0.5円~1円

← **130円** →

2600倍

その内
封入作業だけでも
最大

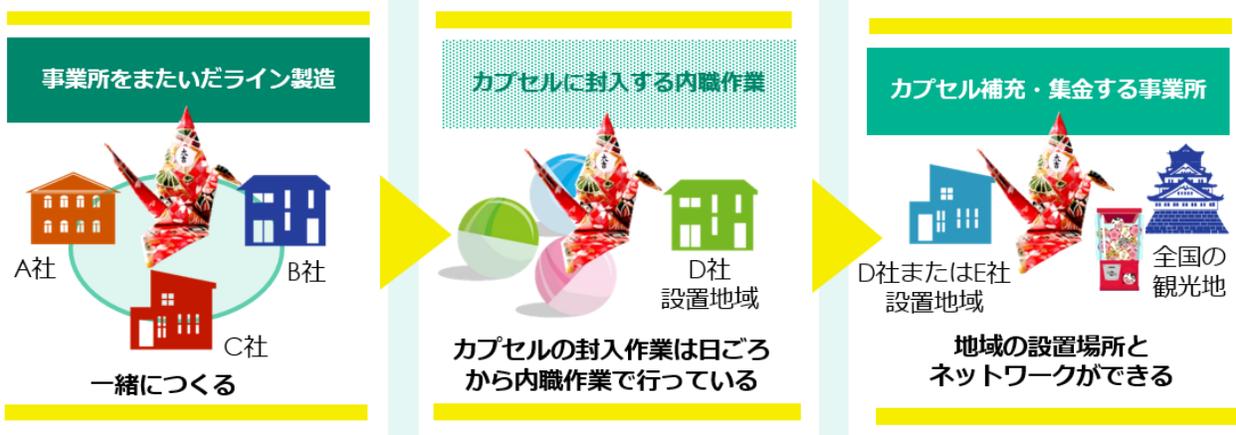
50倍

の仕事が作りだせる!

06. 実現への計画



1 現場の職員、利用者（障がい者）の混乱を最小限にするために
しっかりマニュアル化させる



2 3段階に分けて拡大は慎重に行うが
全国展開は大阪万博（2025年）までに達成する



3 宣伝効果の高いクラウドファンディングで初期費用を集める
1か所設置するのに約10万円の初期費用がかかる

4 最後のお願い

2021.6～
スタート！

目標金額
30万円

NEXTゴールは
10万につき1台ずつ
増えていく

テスト500個の初期費用

①設備費	¥121,000
②製造原価	¥125,500
③販売促進費	¥11,480
④リターン代	¥15,000
⑤クラファン手数料9%	¥27,000
合計	¥299,980

ここがスタートです。
検証はうまくいくことばかりではありません。
そんな時、こころの支えになるのが
応援してくださる方々の存在です。

**スタートから全国に拡大できるまでの
私たちの成長を見守ってほしい**

思いから30万円を目標に掲げることに決めました。
どうか私たちに前向きにかんばり続けられる力をください。

